

◆ 在籍児童数と学級 ◆

学 年	男	女	計
1 年 1 組	10	9	19
1 年 すまいる	2	1	3
2 年 1 組	12	13	25
2 年 すまいる	5	2	7
3 年 1 組	7	17	24
3 年 すまいる	4	0	4
4 年 1 組	13	8	21
4 年 すまいる	4	2	6
5 年 1 組	11	11	22
5 年 すまいる	6	0	6
6 年 1 組	10	17	27
6 年 すまいる	10	0	10
合 計	94	80	174

R8.4.1現在

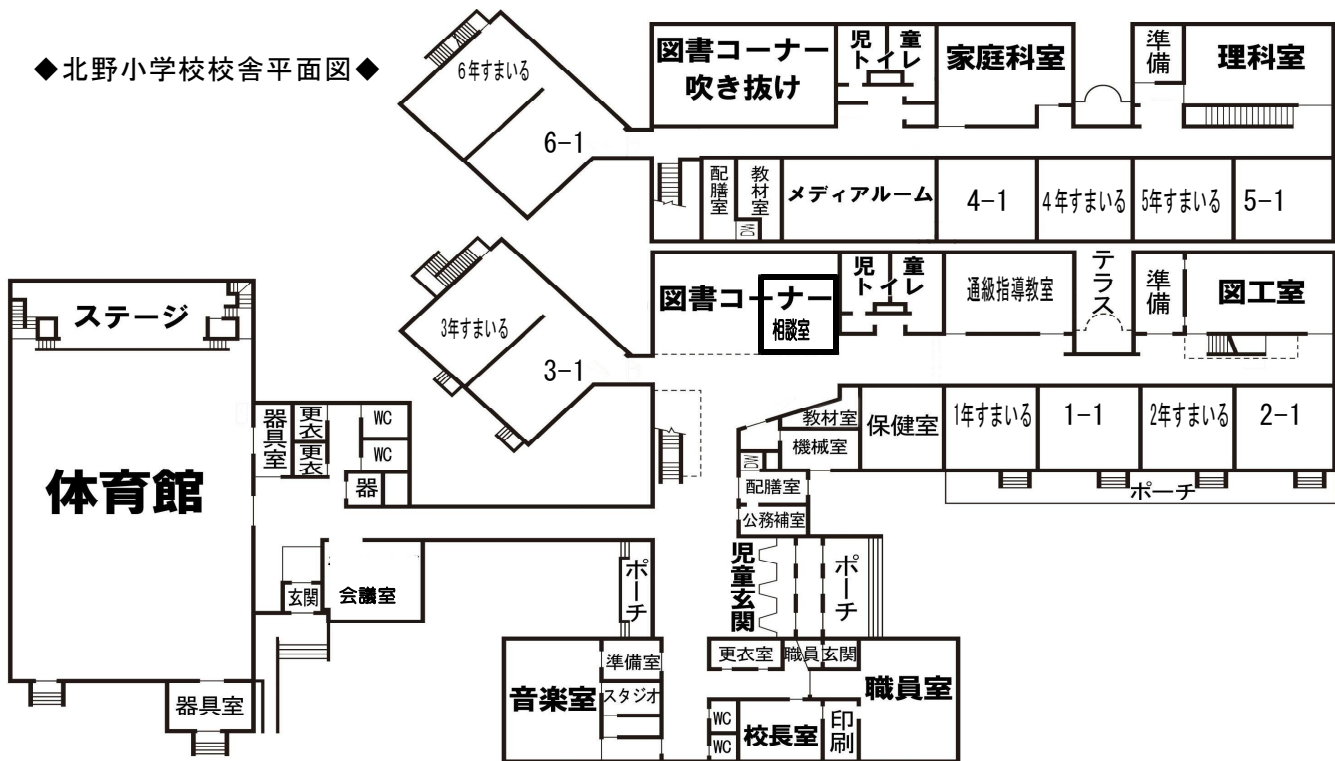
◆ 職 員 一 覧 ◆

職 名	氏 名	担任	校務分掌	着 任
校 長	小 林 真 弓			R 7
教 頭	本 松 宏 章			R 8
教 諭	志 田 朋 子	1-1	教務係	R 2
教 諭	細 貝 充 弘	2-1	研修係	R 8
教 諭	寺 原 美奈子	3-1	保健主事・保健体育部長	R 7
教 諭	川 端 岳 岳	4-1	保健体育係	R 7
教 諭	宮 腰 陽 子	5-1	教務係	R 8
教 諭	丹 羽 美 里	6-1	保健体育係	R 4
教 諭	三重野 広 大	すまいる	研修係	R 5
教 諭	太 田 麻 由	すまいる	生徒指導係	R 7
教 諭	中 野 博 愛	すまいる	生徒指導係	R 4
教 諭	大 内 理 志	すまいる	生徒指導部長	R 3
教 諭	杉 原 早 紀	すまいる	研修係	R 4
教 諭	泉 裕 子	すまいる	特別支援教育コーディネーター	R 4
教 諭	北 村 聡 特 F		教務係	R 4
教 諭	南 部 和 紀	算数専科	教務係・研修係	R 7
教 諭	松 田 多栄子	Co	特別支援教育コーディネーター	R 3
教 諭	中 坪 みゆき	通級	特別支援教育コーディネーター	R 7
教 諭	山 口 有 士	教務	教務主任	R 6
養護教諭	後 藤 真由美		保健体育係	R 5
事務職員	中 山 睦 子		事務管理係	R 8
支援員	佐 藤 美奈子		学習支援員	H30
支援員	宮 内 清 年		学習支援員	R 7
支援員	高 村 裕 美		学習支援員	R 7
支援員	工 藤 有希子		特別支援教育支援員	H28
支援員	浅 井 裕可里		特別支援教育支援員	R 6
支援員	宇佐見 小百合		特別支援教育支援員	R 8
支援員	鈴 木 綾		特別支援教育支援員	R 8
学校司書	村 田 清 美		学校司書	H30
公務補	松 崎 雅 之		事務管理係施設管理	R 8
事務生	川 畑 吉 江		事務管理係経理・庶務	H23

◇ P T A本部役員◇

会 長	松 木 健 一	副会長	山 本 裕 太	副会長	三 上 麻 衣	監 事	加 藤 佳 亨
監 事	沼 田 美 香	理 事	大 段 詩 歩	理 事	鈴 木 啓 太	庶務会計	福 村 史 帆
顧 問	小 林 真 弓	事務局長	本 松 宏 章	事務局次長	山 口 有 士	庶務会計	中 山 睦 子

◆北野小学校校舎平面図◆



令和 8 年度

学校要覧



校 歌

作 詞 千 飯 葉 田 日 廣
作 曲 千 飯 葉 田 日 廣
出 城 郎

一 大雪山を 仰ぎ見て
松の緑の とこしえに
豊けき郷土の 明けくれを
迎えて建てる 学舎は
その名もゆかし 北野校

二 石狩川の かたほとり
平和の光 身にうけて
学びの庭の 朝夕に
強くやさしく 育ちつつ
正しき日本 うち建てん



鷹 栖 町 立 北 野 小 学 校

071-1252 上川郡鷹栖町12線3号

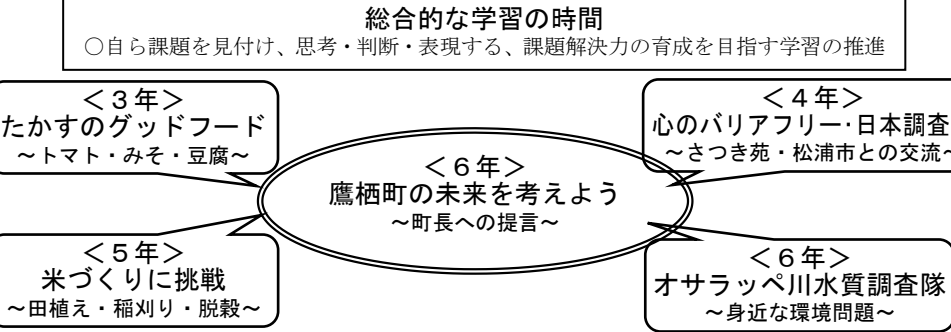
TEL 0166-87-2302 FAX 87-2383

沿革史			
明治	31年	1月18日	近文第2小学校分校として創立
	32年	4月1日	近文第2尋常小学校として創立
	34年	4月1日	通学区変更決定
	35年	6月15日	校舎現在位置に移転
	2年	4月1日	近文第4尋常高等小学校と改称
大正	14年	5月22日	北野尋常高等小学校と改称
	7年	4月18日	学校後援会設立
昭和	10年	9月13日	青年学校設置
	16年	4月1日	北野国民学校と改称
	21年	4月1日	北野小学校と改称
	23年	12月20日	校舎改築落成
	33年	11月18日	校舎一部・体育館増築落成
	37年	10月17日	全国子供銀行表彰状受賞
	38年	11月1日	学校完全給食実施
	40年	5月21日	特殊教育学級開設
	42年	4月1日	体育教育研究指定校
	43年	12月5日	新校舎落成・開校70周年記念式典举行
	47年	4月1日	養護教諭配置、保健室整備
	10月	2月2日	中庭造園（PTA寄贈の樹木植樹）
48年	4月1日		本校教育目標改定
	6月28日		学校プール設置
	8月20日		児童用自転車小屋設置
	51年	4月1日	学習指導（国語）研究指定校
52年	10月19日		研究実践発表会
	11月18日		開校80周年記念式典举行
55年	4月1日		学校教育目標改定
	7月1日		校舎改築着工 校舎一部解体
59年	8月26日		新校舎落成記念式典举行
62年	4月28日		文部省指定心身障害理解推進校指定研究
63年	10月28日		同上 研究発表大会
	元年	8月25日	北海道教育実践論文全文掲載表彰
平成	5年	10月23日	体育館改築落成記念式典
	7年	9月25日	学校周辺緑化事業－果樹・イチイ等植樹
	10月12日		上川管内学校体育研究会 鷹栖大会開催
	11月30日		公開研究会
9年	10月12日		北海道教育実践論文全文掲載表彰
	11月29日		公開研究会（表現力を高める授業～国語科）
10年	2月24日		第6回全国小学校・中学校環境教育賞『奨励賞』
	10月15日		100周年記念公開研究会兼上教研大会
	11月18日		開校100周年記念式典・祝賀会
11年	2月19日		北海道教育実践論文概要掲載表彰
	12月2日		交流教育20周年記念実践発表会
12年	2月28日		平成11年度上川管内教育実践表彰受賞
	3月1日		第8回全国小学校・中学校環境教育賞『優秀賞』
	10月30日		第3回全国環境学習フェア実践発表
	14年	2月12日	メディアルーム（パソコン室）開設
	4月1日		特学「おおぞら学級」開設
	15年	4月1日	特学「たいよう学級」開設
	11月28日		学力向上フロンティア公開研究会開催
	2月26日		北海道教育実践論文全文掲載表彰
16年	11月30日		学力向上フロンティア地域公開研究会
	17年	10月4日	上川管内教育研究会中央地区研究大会会場校
18年	2月23日		平成17年度上川管内教育実践表彰受賞
	4月1日		特学「ひまわり学級」開設
19年	4月1日		特別支援教育スタート
	20年	2月24日	「曾根文庫」開設（曾根 澄子氏寄贈）
	3月31日		特学「おおぞら学級」閉鎖
	4月1日		特学「たんぼ学級」開設
21年	9月17日		授業公開実践研究発表会
	22年	11月26日	北野小自主公開研究会「授業を語る会」算数科
23年	2月2日		「赤倉文庫」開設（赤倉クニ様寄贈）
	4月1日		特学「おおぞら学級」開設＜児童数237名＞
23年	11月24日		北野小自主公開研究会「授業を語る会」算数科
	24年	4月1日	児童数2411名
	11月22日		北野小自主公開研究会「授業を語る会」算数科
	25年	4月1日	児童数259名
	ことばの教室（通級教室）「つくし学級」難聴学級「すずらん教室」開設		
	11月22日		北野小自主公開研究会「授業を語る会」算数科
26年	4月1日		児童数259名 病・虚弱学級「ひまわり学級」開設
	27年	4月1日	児童数286名 通常12特別支援5学級体制
	図書コーナーに簡易教室2		
	＜児童数276名＞通常11特別支援5学級体制		
29年	4月1日		＜児童数254名＞通常10特別支援5学級体制
30年	4月1日		＜児童数239名＞通常8特別支援4学級体制
31年	4月1日		＜児童数224名＞通常7特別支援5学級体制
令和	2年	4月1日	＜児童数195名＞通常6特別支援6学級体制
	3年	4月1日	＜児童数189名＞通常6特別支援5学級体制
4年	4月1日		＜児童数185名＞通常6特別支援5学級体制
	5年	4月1日	＜児童数185名＞通常6特別支援6学級体制
6年	4月1日		＜児童数180名＞通常6特別支援6学級体制
	6年	11月	エアコン設置
7年	4月1日		＜児童数182名＞通常6特別支援7学級体制
	7年	10月	タブレット端末末更新
8年	4月1日		＜児童数174名＞通常6特別支援6学級体制

令和8年度 鷹栖町立北野小学校 学校経営グランドデザイン					
教育目標		新しく時代を拓く 心豊かで生き生きとした子どもを育成する			
重点目標		自分の考えをもち、主体的に学ぶ子どもの育成		キーワード	目的・目標・相手意識
目指す子ども像 [知]進んで学ぶ子		目指す子ども像 [徳]思いやりのある子		目指す子ども像 [体]たくましい子	
目的・目標意識をもって取り組む力の育成		相手意識をもって伝え合う力の育成		課題解決に向かって実践する力の育成	
取組の重点	具体的な手立て	取組の重点	具体的な手立て	取組の重点	具体的な手立て
<学力向上チーム> ～学力向上の課題解決のために～ ①学力向上に向けたエビデンス（根拠）の共有 ②学力課題解決に向けた教育課程マネジメント（実践・評価・改善計画のサイクル）	①全国学力・学習状況調査、標準学力検査等の分析に基づく課題の把握と対策プランの検討をチームで行い、全体で共有・実践・評価・改善を行う ②学力向上の学校課題解決に向けた、教育課程マネジメントの改善サイクルの実現	<支援チーム> ～いじめ・不登校対策のために～ ①いじめ見逃しゼロに向けた教育相談体制の充実 ②不登校・欠席児童が安心できる環境づくり	①いじめアンケートと連動した教育相談・結果の共有と適切な関係機関との連携 ②安心できる居場所として機能する個のニーズに応じた対応の推進（カウンセリング、ソーシャルスキルトレーニングを取り入れた個別指導・少人数指導、関係者間の迅速な情報共有、関係機関との適切な連携）	<体力向上チーム> ～体力向上の課題解決のために～ ①体力向上に向けたエビデンス（根拠）の共有（全学年・全種目運動能力テストを実施した結果分析に基づく授業改善を推進） ②体力向上に向けた体育の教育課程マネジメントの推進	①体力運動能力テスト結果分析に基づく課題の把握と対策（体育の授業改善につながる運動メニューの提示等）の検討をチームで行い、全体で共有することで体育の授業改善を推進する（課題→シャトルラン、長座体前屈、上体起こし、50M走） ②体力向上の学校課題解決に向けた、教育課程マネジメントの改善サイクルの実現
<教務係> ～基礎学力と主体的に学ぶ力をつけるために～ ①基礎学力の定着に向けた魅力ある授業づくりと取組・体制の推進 ②自己目標達成に向けて、自ら選択・決定する家庭学習の取組の推進	①授業規律の徹底、少人数指導体制の推進、基礎学力定着に向けた授業のあり方の全体共有、効果的な朝学習の推進 ②学年の発達段階や個人のニーズ、教科進度に応じた家庭学習のあり方を全体で共有・実践（内容を担任が用意・提示し、自己選択させる取組の推進）	<特別支援係> ～個別の支援ニーズに応じたチーム支援のために～ ①個別の支援計画・指導計画に基づく自立活動の充実 ②特別支援の専門性を高める教員研修の推進	①児童一人一人の実態・ニーズに応じた個別的教育支援計画・指導計画の作成、自立活動の充実に向けた研修の計画・推進、及び情報共有と連携 ②研修部が推進する教師力向上研修と連携した特別支援教育研修の計画・運営の推進	<保健係> ～基本的な清掃を行う力や健康を考えた食事の大切さに気づく力をつけるために～ ①清掃指導の見直しと指導の徹底 ②栄養バランスや偏食克服に挑戦する意欲を育む食育の授業・給食指導	①清掃区域の見直しを行い、清掃の手順とポイントを明確に提示する ②食育の授業を各学年のニーズに合わせた時期・内容で実施するとともに、基本的な給食指導の共通理解を年度初めに確認し、実践交流する機会を設定する
<研修係> ～主体的で深い学びにつながる授業改善、教師力向上のために～ ①児童が「できた、わかった、気づいた、深まった」と実感できる授業づくりの研究推進 ②授業力向上研修の推進（ICT・特別支援・英語・服務規律他）	①授業改善の視点（問題場面との出会わせ方・課題設定・見通し・個別最適な学び・協働的な学び・まとめ・振り返り・確認問題の一連の指導過程で、言語活動を充実させる工夫）を意識した授業 ②互いの授業実践を参観し学び合う研修体制整備と計画的な授業力向上研修の推進	<生徒指導・児童係> ～安心・安全な居場所があるために～ ①児童生徒理解にもとづいた学級経営と定期的な実態交流による生徒指導 ②互いを認め合う関係づくりと達成感につながる児童会活動 ③安全意識を高める指導の徹底（下校時の危険行為防止のために）	①定期的な生徒指導交流による児童生徒理解の推進 ②いじめゼロの取組、誰にでも自分から行う元気な挨拶運動の取組、責任もって行う委員会活動の推進 ③下校時の児童の安全意識の徹底に向け、定期的・不定期な下校指導を行う ※実施時期はプラン参照	<体育係> ～自身の運動課題を克服しようとする力をつけるために～ ①体力向上に向けたエビデンス（根拠）の共有 ②自己目標を目指し意欲的に運動に挑戦する授業改善の推進	①体力運動能力テストの全学年全種目実施（1回目→全種目、2回目→1回目に課題だった種目）し、取組の成果を全体で確認する。 ②体育の授業の単元ははじめに自己の課題を意識したうえで自己目標を設定させ、運動に取り組ませる授業改善を推進

北野小の教育課程
新学習指導要領の趣旨に添った教育課程の編成・実施・改善 ○基礎・基本を重視した個性を生かす教育活動の充実 ○外国語（高学年）、外国語活動（中学年）、特別の教科 道徳、総合的な学習の実施・記録・改善 ○他校や養護学校、諸団体との交流を通した思いやりの心と思考・判断力育成

教科指導 ○問題解決的な学習や体験を活用し、楽しさ・成就感・次への期待につながる授業づくり ◇意欲を引き出す課題提示や学習過程を工夫した授業展開 ◇基礎・基本を身に付けさせる少人数指導の工夫改善、個別支援の工夫 ◇学習支援員・特別支援教育支援員の配置と活用・改善 ◇地域教育資源やコンピュータ等の積極的な活用 ◇家庭と連携・協力した継続的な家庭学習の取組	道徳指導 ○思いやりの心を育て、基本的な生活習慣を定着させる道徳教育の推進 ◇豊かな体験の工夫や教材の開発による、考え議論する特別の教科道徳の指導と道徳実践を促す場や機会の工夫 ◇笑顔で元気な気持ちのよい挨拶 ◇学校のきまり・社会のきまりを理解して守る ◎異学年交流	特別活動 ○ねらいや育てたい力を明確にした、諸活動の推進 ◇「なすこことによって学ぶ」体験学習の充実 ◇自分の考えを堂々と発表し、生き生きと自分を表現する場の設定 ◇子どもの発想や自主性を生かした学校行事や集会活動の推進 ◇子どもの実態を生かしたクラブ活動の実施 ◎北野活動（縦割り活動）夏集会、冬集会、運動会
--	---	--



①鷹栖養護学校との交流.....	全校、学年別交流
②指定介護老人施設「さつき苑」との交流.....	第4学年
③ななかまど大学との交流.....	第1学年・第2学年
④たかす円山幼稚園・鷹栖保育園との交流.....	第2学年
⑤外国語指導助手（ALT）との交流.....	全学年
⑥少人数指導による指導の充実.....	第3学年以上
⑦北野活動（全校縦割り班活動）.....	全学年
⑧鷹栖小学校・鷹栖中学校との交流.....	全学年
⑨ボランティア団体による読み聞かせ.....	全学年
⑩農協青年部の協力による稲作体験活動.....	第5学年



3年 トマト農家やトマトジュース工場などを見学します。



北野小の総合



4年 さつき苑の皆さんと交流します。



6年 鷹栖町長に自分たちが考えたアイデアを提案します。



5年 田植え・稲刈り・脱穀に挑戦しています。



6年 北海道開発局の協力のもと、オサラッペ川水質調査を行っています。



たかす円山幼稚園・鷹栖保育園と交流しています。



ボランティア団体「キタキタ」が読み聞かせをしています。

